

2, 事業委員会事業計画

1, チャリティボウリング事業 (普及宣伝事業) (¥ 60,000)

ボウリングの日 6月22日を中心としたチャリティ募金事業

- 1) チャリティ啓発ポスターを作成の上で加盟センターに配布する (¥ 30,000)
- 2) チャリティボウリング大会の任意の実施 (各センター任意設定)

募金方法:

- ① チャリティボウリング大会を実施の上で参加者からチャリティ金を募る
(もしくは大会費に含めて競技大会を実施する)
 - ② ボウリング場内に募金箱を設置の上で来場者より募金を募る
※上記①②のどちらか、または両方の方法によりチャリティを実施する
- 3) チャリティボウリング大会の全道表彰 (¥ 30,000)
 - ・各センターボウリング競技大会を終了後、成績表をオンラインに入力
 - 全道成績集計を行い成績に応じて表彰する

2, ボウリング招待券プレゼント (会員向け事業) (¥ 200,000)

イベント・広告等による全道の加盟センターで利用可能なボウリング利用券プレゼント事業

- 1) ぶんぶんクラブプレゼントキャンペーン (¥ 50,000)

実施時期: 10月予定 ぶんぶんクラブ HP サイト上にプレゼントコーナーを設置して
ボウリング共通商品券をプレゼントする

- 2) ボウリング来場促進プレゼントキャンペーン (¥ 150,000)

実施時期: 12月予定 各ボウリング場フロントにてボウリング招待券、
または商品券のプレゼントキャンペーンを実施

(内訳予定) 共通商品券 5000円×5組 (¥ 25,000)

ボウリング招待券 100組×2G (¥ 82,000)

告知ポスター及び送料 (¥ 43,000)

3, 北海道新聞広告掲載 (普及宣伝事業) (¥ 250,000)

新聞広告等によるボウリングの普及宣伝広報事業

- 1) 北海道新聞社 半5段広告 (1回掲載) (¥ 200,000)

実施時期: 12月予定 「ボウリング場へ行こう」をキャッチとした
誘致広告を繁忙期に掲載予定

- 2) 日刊スポーツ新聞社 半5段広告 (1回:複数回掲載) (¥ 50,000)

実施時期: 12月予定 道新公告と連動した形で掲載を予定

4, フリータイム事業 (普及宣伝事業事業) (¥200,000)

実行委員会発足の上で実施予定 (年度内2回開催)

1) 夏休みジュニアフリータイム (¥50,000)

実施時期: 7月予定 夏休みの高校生以下の子供たち向けのフリータイム
(昨年同様にコカ・コーラとのタイアップを検討中)

2) MDH チャリティフリータイム (¥150,000)

実施時期: 11月予定 北海道マクドナルド全店と合同で行うチャリティフリータイム
一般来場客向けのフリータイム

※告知ポスターにかかる費用についてはプライズ収入により捻出予定

5, ホームページ維持管理及びライブ配信事業 (普及宣伝事業事業) (¥400,000)

公式ホームページ及び公式 youtube チャンネルにより広報活動を行う

1) ホームページ維持管理 (¥150,000)

※北海道オフィスマシン株式会社に保守依頼 (予定)

2) ライブ配信事業 (¥250,000)

①競技大会ライブ配信 北場協主催大会を中心に youtube チャンネルにてライブ配信を行う

※競技大会の認知向上とボウラー間の交流を目的としたライブ配信

②道内で活動するプロボウラーによる youtube トークライブ配信

※配信内にて協会情報の発信や普及宣伝活動を行うライブ配信

6, ジュニア育成事業 (普及宣伝事業事業) (¥400,000)

北海道ジュニアボウリングアカデミーを開講しジュニアボウラーを育成指導する

1) ジュニアアカデミーの開校

実施時期: 7月予定 昨年開催を断念したジュニアアカデミーを実施する
講義形式・レッスン形式様々な教室形態で子供たちを指導

※講師は道内プロボウラーに加えてトッププロを北海道に誘致して講義にあたる

7, Do League 2024 with BOWLSTAR (普及宣伝事業事業) (¥800,000)

昨年盛会に開催した Do League を今年も開催する

1) DoLeague2024 with BOWLSTAR

実施時期: 9月予定 今年で10回目の開催となる Do League を盛大に開催する

会場: 厚別パークボウル 実行委員会発足の上で実施

※なお、今回10回目を契機として DoLeague については大きく見直しを図る (予定)

8, イメージポスターの作成 (普及宣伝事業事業) (¥50,000)

北海道ボウリング場協会のイメージポスターを作成する

1) イメージポスターの作成

実施時期: 3月予定 例年作成しているイメージポスターを今年のも作成の上で
加盟センターに配布する

令和6年度よりの新事業・支部単位で任意の企画を自由に采配

1) ボウリング地方創生事業

実施方法 : 各支部単位で任意の時期に自由に実施

(実施内容は各支部会にて意見交換の上で自由に実施して良い)

当該事業は全道統一で行う事業ではなく、各支部内にて意見交換やアイデアを出し合い、より地域に密接した形で自由な発想のもと、ボウリングの普及宣伝のための事業として様々な取り組みを行っていただく補助金事業のような性質。

国内外のプロを誘致してのプロチャレンジマッチの開催もよし、フリータイムの開催もよし、来場者プレゼントなど、ボウリング場誘致イベントでもよし、各支部単位で任意の時期に実施していただき地域の皆様にボウリングの普及宣伝を行ってください。

予算: 道央支部・道北支部・道東支部・道南支部 (¥100,000) /1支部につき

※予算を有効活用して複数の日程や企画を行っても OK ですが予算上限は10万円となります

※支給事業ではなく補助事業として行うため、未実施の場合は予算執行無しとします

※情報交換や共有の機会も得られるため、実施に当たっては企画書等の提出もしくは企画終了後に決算書などの提出をお願いいたします。

10, その他 事業委員会の事業計画

- ・youtube 配信の収益化
- ・コカ・コーラとの連携企画⇒チャリティ自販機の設置

ボウリング場内、または他の商業施設等においてチャリティ名目の自販機を設置する
 仮称「北海道ボウリング場協会はスペシャルオリックスを応援しています」
 仮称「北海道ボウリング場協会はドナルドマクドナルドハウスを応援しています」
 等の名称が付いた自販機を設置することによりチャリティを呼びかけると同時に収益金の一部をボウリング場協会の運営費として充当する。

ピンクリボン札幌の事例



ピースわんこの事例

